



プレスリリース

「第3回 USA ハワイ・ジャパン ジュニアカップ」開催

2009年10月2日、ハワイ州ホノルル・ヒルトン・グランド・バケーションズ(本社:フロリダ プレジデント マーク・ワン Mark Wang)は、11月5日(木)より8日(日)までの期間、今年で3回目となるハワイ州ジュニアゴルフ協会主催の「USA ハワイ・ジャパン ジュニアカップ」に協賛し、ハワイと日本の才能溢れるジュニア選手を応援いたします。ハワイ島・ワイコロアのワイコロア・キングス・コースで開催されるこの大会は、日本とハワイで活躍する13歳から18歳までの合計44名の若きゴルフプレイヤーたちがライダーカップ・スタイル(ポイント制のマッチプレイ方式)にて競い合います。

この大会は、ハワイの様々な大会で好成績を残した注目選手が参加予定のほか、日本からは、今年、昨年活躍した福田真未をはじめ、森美穂などの高校2年生メンバーや、1年生の渡邊彩香や城間絵梨など、女性選手に注目が集まっています。ゴルフを通じて言葉や風習の違う子供たちの異文化交流や心身の成長に役立ててもらうほか、このトーナメント出場を目標に一年間頑張ってきた選手たちが手腕を振るう場となります。ハワイ州ジュニアゴルフ協会のプレジデント、Mary Bea Porter-Kingは、「USA ハワイ・ジャパン ジュニアカップにご協力いただく企業に感謝するとともに、今年もこの大会を開催できることを大変嬉しく思っています。若き選手たちの熱戦を通じて、二国間の文化交流や友好関係がより親密になることを望んでいます。また、各自の生産性や責任、リーダーシップを少しでも養いそれを大人社会で役立ててほしいと願っています」とコメントしています。また、今回フロリダより、同開會式典に出席予定のヒルトン・グランド・バケーションズ、マーク・ワンは「今年も、USA ハワイ・ジャパン ジュニアカップに協賛できることを光栄に思うと同時に、若き選手たちのプレー観戦を非常に楽しみにしています。日本では若きゴルファーの活躍が目覚ましいと聞いていますが、ハワイで活躍する選手とのスポーツ、文化交流を通じてここハワイ島で素敵な思い出を作してほしいです」と語っています。

大会が開催されるチャンピオンシップ・コースのワイコロア・キングス・コースは、ヒルトン・グランド・バケーションズのハワイ島最新リゾート、キングス・ランドに隣接し、旧全英オープンチャンピオン、トム・ワイコフスのデザインによる溶岩に囲まれた難易度の高いコースです。溶岩の漆黒とグリーンの緑、さらにオーシャンブルーが混在する美しい景色の中、若き選手たちの活躍を間近でお楽しみいただけます。この大会の収益金の一部は、米国癌協会(ハワイ島支部)などの地域団体に寄付されます。

＜「USA ハワイ・ジャパン ジュニアカップ」大会要綱＞

大会名称: 「第3回 USA ハワイ・ジャパン ジュニアカップ」
 開催日: 2009年11月5日(木)～8日(日)
 開催場所: ワイコロア・キングス・コース
 (米国ハワイ州・ワイコロア、ワイコロア・ビーチリゾート内)
 主催: ハワイ州ジュニアゴルフ協会
 日本高等学校ゴルフ連盟
 特別協賛: ヒルトン・グランド・バケーションズ
 協賛: 株式会社アーク・クエスト、ヨネックス、JALUX、ヒルトン成田
 競技方法: ライダーカップ・スタイル(ポイント制のマッチプレイ方式)

日本の高校選抜出場予定選手:

■男子

■女子

	選手名	学校名	学年		選手名	学校名	学年
1	豊田 陽祐	大阪学院大学高等学校	②	1	福田 真未	沖学園高等学校	②
2	山岡 成俊	香蘭高等学校	②	2	夫馬 菜月	美濃加茂高等学校	②
3	小浦 和也	日章学園高等学校	②	3	渡邊 彩香	埼玉栄高等学校	①
4	久志岡 俊海	広島国際学院高等学校	②	4	山村 彩恵	沖学園高等学校	②
5	森杉 大地	東大阪大柏原高等学校	①	5	比嘉 真美子	本部高等学校	①
6	出水田 大二郎	樟南高等学校	②	6	城間 絵梨	沖学園高等学校	①
7	水石 琢哉	水城高等学校	②	7	澤田 紗都子	興南高等学校	②
8	木下 大海	栄徳高等学校	②	8	高島 早百合	東北高等学校	②
9	後藤 悠斗	美濃加茂高等学校	②	9	森 美穂	福井工業大学付属福井高等学校	②
10	長沢 祐太	明德義塾高等学校	②				
11	津田 雄司	埼玉栄高等学校	①				
12	青野 憲太郎	京都学園中学高等学校	①				
13	平山 壮大	大阪学院大学高等学校	②				



ワイコロア・キングス・コース

ヒルトン・グランド・バケーションズのタイムシェアについて

「タイムシェア」は、1 年を 52 週に分け、その内の 1 週間を一口の単位としてコンドミニアムのお部屋を「所有」していただくシステム。現在アメリカのリゾートを中心に人気が高まっているバケーションの過ごし方です。ご購入頂いた物件は不動産登録され相続なども可能です。ヒルトン・グループのサービスを生かし、コンドミニアムとホテルの良い部分を併せ持つ弊社のシステムは、日本語の対応も充実し日本のお客様に大変好評をいただいています。

ヒルトン・グランド・バケーションズは、ハワイ、ラスベガス、ニューヨーク、フロリダ・オーランドなどに多様なバケーション・スタイルを満喫していただける個性豊かなリゾート施設をご用意しています。ヒルトン・グランド・バケーションズは、ハワイ州に、5 つの豪華なタイムシェア・リゾートを運営・管理しています。オアフ島のヒルトン・ハワイアン・ビレッジ・ビーチリゾート&スパ内には、264 室のラグーン・タワーと 72 室のカリアタワー、そして、ワイキキ最大級で 2008 年 12 月にオープンした 331 室を誇るグランド・ワイキキアンを運営しています。また、ハワイ島のヒルトン・ワイコロア・ビーチ・リゾート内には、120 室から成るヒルトン・グランド・バケーション・クラブ・アット・ワイコロア・ビーチ・リゾートを有し、昨年 10 月には新リゾート、キングズ・ランドが誕生しました。

「ワイキキとワイコロアでヒルトンが新たに開発したタイムシェアリゾートは、これまでのハワイ開発に尽力してきたヒルトンの姿勢を明確にあらわしたものです。私たちの開発によって業界が活性化し、ハワイの経済も向上します。ワイキキの新たな発展期に貢献し、ハワイの海岸でも最高の設備を備えたヒルトン・ハワイアン・ビレッジ・ビーチリゾート&スパに私たちが関与できることは、とても大きな喜びです。私たちは高水準のタイムシェア・リゾートと、優れたメンバーシップ特典に加え、ヒルトン・ブランドという大きな力を持っています。それにより、今後も新たな成功を収めていく所存です」と同社プレジデント マーク・ワンは語ります。

ヒルトン・グランド・バケーションズについて

世界的なホスピタリティ企業として代表的なヒルトン・グランド・バケーションズは、ヒルトン・ホテルズ・コーポレーションの 100%出資関連企業です。フロリダ州オーランドを拠点とするヒルトン・グランド・バケーションズは、第一級の行楽地におけるタイムシェアリゾートの企画・開発・販売・運営を行っております。業務としてヒルトン・グランド・バケーション・クラブ、およびヒルトン・クラブの運営も行い、現在 138,000 組を越えるクラブメンバーの皆様に、優れた交換プログラム、休暇旅行、予約サービスを提供しております。

ヒルトン・ホテルズ・コーポレーションについて

ヒルトン・ホテルズ・コーポレーションは、3,300 以上のホテル、550,000 室を世界 77 カ国に構え、135,000 人のチームメンバーが勤務するホテル業界の先頭に立つ存在として国際的に認められている会社です。ヒルトン・ホテルズ・コーポレーションは、最も知名度のあるブランド、ヒルトン®、コンラッド®ホテルズ&リゾーツ、ダブルツリー®、エンバシー・スイーツ・ホテル®、ハンプトン・イン®、ハンプトン・イン&スイーツ®、ヒルトン・ガーデン・イン®、ヒルトン・グランド・バケーションズ™、ホームウッド・スイート・バイ・ヒルトン®、ザ・ウォルドルフ・アストリア・コレクション™に加え、最近誕生したブランド、ホーム・ツウ・スイーツ・バイ・ヒルトン™の所有、管理、フランチャイズ経営を行っております。

ヒルトン・ホテルズ・コーポレーションは、2010 年開催のバンクーバー冬季オリンピック&パラリンピック、さらに 2012 年 ロンドンでのオリンピック&パラリンピックに広がる U.S オリンピック・チームと、2010/2012 U.S パラリンピック・チームおよび 2011 U.S パンナム・チームのオフィシャルスポンサーです。

ヒルトン・ファミリー・オブ・ホテルズは、創始者コンラッド・ヒルトンの理念「地球を明るい光と温かいホスピタリティ（おもてなし）で満たすことが責任」に基づいています。Be hospitable®この哲学は、世界中のヒルトン・ブランドのホテルで共有され、親切心や寛容さを伝え続けています。ヒルトン・ホテルズ・コーポレーションについては、www.hiltonfamily.com まで。

<この件に関するお問い合わせ先:>

ヒルトン・グランド・バケーション・クラブ
マーケティング コミュニケーションズ
杉元

TEL:03-5321-7107
FAX:03-5321-7102

www.hgvc.co.jp

日本高等学校ゴルフ連盟事務局
理事長 石田
事務局 黒澤
TEL:03-3221-5814